

県立長野図書館 戦後80年特別企画講演会

(令和7年(2025年)度 信州発・これからの図書館フォーラム第2回)

『読者の歴史』から『知る自由』を考える

を開催します

県立長野図書館では、7月26日(土)から9月25日(木)まで、戦後80年特別企画「読ませなかったものと読ませたかったもの―戦時下における『読書指導』を通して『知る自由』を考える―」を開催しています。

10年前の戦後70年特別企画では、「検閲」をテーマに、国とその意を受けた図書館が、本を「読ませなかった」活動を取り上げました。

今回の展示では、戦前、長野県の中央図書館に指定された当館が展開した「読書指導」をテーマに取り上げ、国や図書館が読ませようとしたものは何か、どのように「読ませたかった」のかを扱っています。これらは、「読ませる側の歴史」と言えるでしょう。

このたび、『戦下の読書 統制と抵抗のはざままで』(2025年7月発行)の著者である和田敦彦氏をお招きし、当館の展示資料も取り上げていただきつつ、「読む側の歴史」に焦点を当てて御講演いただきます。

1 日時 令和7年9月7日(日) 13:30~16:00 (受付13:00~)

2 会場 県立長野図書館 3階 信州・学び創造ラボ (+ZOOMによるオンライン参加)

3 内容

- 講演者:和田敦彦氏(早稲田大学教育・総合科学学術院教授)
- コーディネーター:渡邊匡一氏(信州大学人文学部教授)

プログラム

- (1)開会挨拶・趣旨説明・講演者紹介 10分
- (2)基調講演・質疑応答 80分
- (3)展示内容説明 (県立長野図書館担当者) 20分
- (4)参加者の方を交えた対話 40分
- (5)閉会
- (6)フリートーク・展示自由観覧



(企画展展示資料) 松代青年団読書会誓約

※県立長野図書館で御参加の方は、人数の事前把握のため、以下のフォームからのお申込みに御協力ください。

<https://forms.office.com/r/kEfaq9ywZr>

・オンライン参加の方は、以下から御参加ください。

<https://us02web.zoom.us/j/81287464038>

ミーティング ID: 812 8746 4038



(問合せ先)

担当 教育委員会事務局生涯学習課
総務担当 馬場、干川
電話 026-235-7439(直通)内線4423
E-mail shogai@pref.nagano.lg.jp

(内容に関する問合せ先)

担当 県立長野図書館総務企画課
山田、槌賀
電話 026-228-4939(直通)
E-mail naganotoshokan@pref.nagano.lg.jp